NEWS れんごうちば

日本労働組合総連合会
千葉県連合会（連合千葉）
発行人　林田博史　　編集人　齋藤政洋
〒260-0013　千葉市中央区中央4-13-10
千葉県教育会館新館６階
TEL 043-201-2022　FAX 043-201-2023
URL http：//chiba.jtuc-rengo.jp/
No.154　2014年6月

働くみんなの祭典

第85回 千葉県中央メーデー開催！

2014年4月26日（土）に千葉ポートパーク円形広場において、約7,000人の参加のもと、第85回千葉県中央メーデーを開催しました。

式典には、千葉県知事（同代理者）、熊谷千葉市長をはじめ、行政関係、政党関係、連合千葉議員団、福祉団体などから多くのご来賓にご臨席を賜りご挨拶を頂戴いたしました。その後、青年委員会篠原委員長によるメーデー宣言と五十嵐副会長による「労働者保護ルールの改悪に断固反対する特別決議」が満場一致で採択されました。

式典終了後の特別ブースでは、千葉県内の被災地復興支援の取り組みとして、香取市と神崎町の皆さんによる物資販売、祭典では、働く仲間の一体感を意識した部会対抗綱引き大会を行いました。そして、恒例の千葉ロッテマリーンズキャラクターとMスプラッシュによるダンス&トークショーや大抽選会、ミニスカイライナーの乗車体験や乗馬体験等、笑いと歓声で盛り上がり、働く者の連帯を確認し合う有意義なメーデーとなりました。

復興・再生特別ブース

部会対抗綱引き大会

ミニスカイライナー

連合千葉

『2014年度 政策討論集会』を開催！

第１分科会：経済・産業政策

第２分科会：雇用・労働政策

第３分科会：生活の安心・安定政策

政策委員会　椎名委員長挨拶

2014年5月24日（土）千葉県教育会館において、構成組織・地域協議会・推薦議員など65名が参加し、政策討論集会が開催されました。

午前中は椎名政策委員長・鈴木連合千葉会長の挨拶に続いて、連合本部　総合政策局 花井総合局長より「2015年度重点政策」についてご講演をいただき、連合本部の課題認識と政策について理解を深めるとともに、連合千葉 滝本副事務局長より政策委員会が作成した今年度千葉県に要請する「2015～2016年度政策・制度要求と提言（案）」の内容について説明を受けました。

午後からは「2015～2016年度政策・制度要求と提言（案）」の内容に対し、政策項目別に３つの分科会に分かれて活発な論議が行われ、多数の補強意見をいただきました。この意見は「政策・制度要求と提言」の策定に向け整理し反映していきます。

「連合千葉の森」2014年度の活動を実施！

2014年5月17日（土）に千葉市若葉区谷当町（やとうちょう）において、組合員とその家族あわせ116名の参加により、組合員間の交流を深め環境問題に取り組む「連合千葉の森」を実施しました。

開会式では、国民・県民運動推進委員会の鈴木委員長、連合千葉の鈴木会長、ちば里山センターの金親理事長より挨拶を頂戴しました。その後、安全に作業を進めるための意識あわせを行い、山林の下草刈りや樹木の剪定、枯れ枝拾いなど里山環境保全作業と、列島クリーンキャンペーンの一環である道路に不法投棄されたゴミの回収を行う「清掃活動」を実施しました。

当日は、晴天で気温も上がって行く中、きれいになっていく里山に疲れも忘れ時間いっぱいまで作業に取り組みました。

一方、昼食会場では、バーベキュー、豚汁とアルファ化米で昼食懇親会を行い、組合員相互の交流も深まるなど、充実した一日となりました。

里山保全活動

里山保全活動ゴミ回収

昼食会場

列島クリーンキャンペーン　ゴミゼロ活動

第85回 千葉県中央メーデー
鈴木実行委員長挨拶

第85回千葉県中央メーデー参加の組合員、ご家族、ＯＢ・ＯＧの皆さん大変ご苦労さまです。

また、本メーデーに、ご多忙の中、千葉県から佐藤商工労働部長、熊谷千葉市長、千葉労働局山本局長、民主・社民の県連代表、衆参国会議員、連合千葉議員団佐々木会長をはじめとする県議・市議団の皆さん、千葉高退連合、福祉事業団体の皆さんにご出席をいただき、実行委員会を代表して厚く御礼申し上げます。

まず、はじめに、昨年７月の第２３回参議院千葉県選挙区選挙では「長浜博行」さんを働く者の代表として再び国政に送り出すことができました。

大変厳しい闘いでありましたが、構成組織の総力を挙げた取り組みに改めて感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

さて、東日本大震災から、すでに３年が経過しましたが、今なお多くの被災者が不自由な生活を強いられており、連合は、被災地の「復興・再生」に引き続き全力で支えていくとともに、震災を決して風化させず、被災地の皆さんや全国の仲間と連携した取り組みを継続・強化してまいります。

連合は、２０１４春季生活闘争で、「底上げ・底支え」「格差是正」を掲げ、すべての労働組合が「月例賃金の引き上げにとことんこだわる闘い」を進めております。

今まさに、物価上昇や４月からの消費税の増税により、物価や負担だけが上がり賃金が上がらなければ、社会の混乱は避けられないものとなり、持続可能な「安心社会」を実現するため、経済成長と整合する未来志向に立った賃金決定をしなければならないのであります。

私たち連合に結集する構成組織は、「人への投資」を経営側に求め、これに逆行する労働者保護ルールの改悪に反対し、働く人に十分に報いる社会を実現することを求めています。また、不安定雇用の増加など、雇用の劣化や格差の拡大に歯止めをかけ、「働くことを軸とする安心社会」実現に全力を尽くし、あらゆる職場で労働組合の社会的意義を積極的にアピールし、働く仲間を増やし、１０００万連合実現に向けて取り組みを強化しております。

現在、政府・与党は、民主党政権下で一歩前進することができた労働者保護ルールを大きく後退させる法改正を進めようとしていますが、これを何としても阻止しなければなりません。

今、まさに巨大与党と化した様々な暴走に歯止めをかけるためには、全国の働く仲間の力を結集し、社会的なうねりをつくらなければなりません。

国会に提出されている労働者派遣法改正案は「生涯、ハケンで、低賃金」を合法化する悪法であって、政府・与党は、‘数の力’で法改正を強行してくることは明らかであり、民主党と連携しながら全ての働くものの結集をはかり、断固阻止しなければなりません。

加えて、政府は成長戦略で、解雇の金銭解決やホワイトカラー・イグゼンプションの導入を検討していますが、解雇の金銭解決など論外であり、時間外手当を支払わずに働かせることなど、働く者の犠牲の上に検討している成長戦略など、もっての外、言語道断であります。

本来、政府がやるべきことは、すべての働くものが安心して働くことができる条件を整え、疲弊した国民生活の底上げを最優先で取り組まねばなりません。

世界各地では、未だに自由と平和を脅かす状況が続き、地域紛争やテロも後を絶ちません。私たちは、いかなる国に対しても紛争やテロを許さず、平和の構築、貧困の撲滅、格差の是正に向けて、力を結集して行動しなければなりません。

結びに、来年に施行される第１８回統一地方選挙についてであります。

県内の経済・産業政策、雇用の安定と拡大、安心の社会保障制度など、連合千葉は、積極的に連合組織内議員の擁立、推薦議員の勝利に向けて全力を挙げることとします。

私たち１５万連合千葉は様々な重要課題に対して、すべての働く仲間とともに、力を合わせ、心をつなげて、「STOP　THE 格差社会！暮らしの底上げ実現」をめざすこととします。

そして、「働くことを軸とする安心社会」を切り拓くため、第85回メーデーの成功を祈念し、実行委員会を代表してのあいさつとします。

最後まで、共に頑張りましょう！！

連合千葉2014 5・27 全国統一総行動 連合千葉集会

連合千葉は、５月２７日（火）１８時１５分から千葉県教育会館大ホールにおいて、組合員約３００名の参加のもと「労働者保護ルール改悪阻止！　働く人の暮らしが危ない！　５.２７全国統一総行動 連合千葉集会」を開催しました。

本集会は、連合で初めてとなる４７地方連合会と本部をインターネットでつなぎ、一体感を出す集会を目指しました。内容は本部の古賀会長挨拶・民主党海江田代表挨拶に続き、愛知・島根・愛媛・北海道の地方連合会が代表して、問題視する課題に対しての決意表明を行い、本部とのリレー放映により情報の共有化を図るというものでした。

中継終了後、連合千葉の集会として、林田事務局長の司会により開催の趣旨説明の後、主催者を代表して鈴木会長より標題についての現状と今後の取り組みなどについて訴えました。また、民主党千葉県総支部連合会の田嶋代表ならびに社民党千葉県連合の小宮代表から連帯の挨拶に続いて、集会アピール（案）を太田副会長が提案し、全会一致で満場の拍手で採択されました。

最後に、連合千葉議員団会議にも登壇いただき、労働者保護ルール改悪阻止に向けて、最後まで取り組む決意を表明し、鈴木会長の団結ガンバロー三唱にて閉会しました。

団結ガンバロー

会場風景

集会アピール（案）採択